

RSR GNSS トランスコーダー

型名 RSRトランスコーダー



特長

- ・ NMEA PVT/PNT 情報を等価 GPS RF 信号にリアルタイムに変換
- ・ オプションとして高安定度ホールドオーバー用 CSAC
- ・ 10 チャンネル GPS L1 C/A RF 出力
- ・ 旧式の GPS 受信機でも最新のあらゆる GNSS システムが受信可能
- ・ 電源電圧 3.3V 1.2W
- ・ ケース入りも有



株式会社ディエステクノロジー

埼玉県朝霞市北原2-9-10

TEL 048-470-7030 FAX 048-470-7022 <http://www.dst.co.jp>

GNSS 受信機からの NMEA/ICD-153/SCPI 位置・時刻・速度(PTV)信号を使用し、その PVT 信号を GPS シミュレーションと類似した GPS RF 信号にコード化します。コード化はナノ秒の精度でリアルタイム処理されます。これにより、どんな GPS 受信機でも屋内受信、SAASM, M-Code, Glonass, Galileo, BeiDou, CSAC-Holdover, dead-reckoning INS などの PVT 機能のうち 1 つ以上を組み込むことができます。

● 用途

- ・ 旧式の GPS システムを SAAM, M-CODE, CSAC HOLDOVER, Gionass, Gallileo, BeiDou, ナビゲーションシステムを使って改造
- ・ 10 チャンネル GPS 小型シミュレーション
- ・ 産業標準 GPS シミュレータと同じように独立 GPS L1 RF ソースとして使用可
- ・ 外部位置・速度・ナビゲーション・時刻(PVT/PNT)ソースに接続してベースバンド、NMEA PVT/PNT 情報を等価 GPS, RF 信号にリアルタイムで変換
- ・ 小型組み込み用に軽量小型設計の汎用・高安定性・高精度・低コストの GPS シミュレーション
- ・ INS および CSAC ホールドオーバー機能による既存システムの改造
- ・ オプションCSAC使用による RSR GNSS トランスコーダーを同軸接続の簡易時間転送装置として使用、擬似衛星通信機として電波通信可能

● 仕様

インターフェース方式・コネクタ	ミニ USB, SCPI, 12-PIN 2mm HIROSE, 外部 GNSS 入力
出力	外部 1PPS 入力又は、内部 CSAC 原子時計による 3V CMOS 1PPS 出力、10MHz CMOS 3V 出力
純度 (1MHz~13.2GHz)	<-33dBc in-band(L1, +/-20MHz), <-80dBm out-of-band
L1 高調波(1.57542GHz)	<-150dBm
制御インターフェイス	USB2.0
USB 制御	SCPI-99 at 9.6K, 19.2K, 38.4K, 57.6K, 115.2K
外部 GNSS 受信機互換	あらゆる NMEA ソース、 Rockwell Collins GB-GRAM, MicroGRAM SAASM GPS, u-Blox GNSS 受信機
USB SCPI 制御、モニタリングポート	あらゆる通信端末ソフト、JLT-GPSCon, NMEA 出力
制御温度	TCXO : -40°C ~ +75°C, CSAC : -10 ~ -70°C
MTBF	TCXO : >600,000 時間